



緊急集会

「**私たちは、
憲法改正手続き法＝国民投票法
の成立を許さない**」



安倍内閣が、今国会の最大の目玉として、成立に突き進む「国民投票法案」。
しかし、その本当の中身とは、一体どのようなものなのでしょうか？
もし、この法案が国会を通ったとき、その先には一体何が待ちうけているのでしょうか？
わたしたちの未来が大きな岐路に立とうとしている今、黙って見過ごしてしまって、
本当にいいのでしょうか？映画と講演から「今」を考える150分。ぜひご参加ください。

(短縮版)

映画 「戦争をしない国 日本」

企画：橘祐典、片桐直樹、大澤豊 監督・脚本：片桐直樹

日本国憲法とその平和主義をめぐる規定はなぜ、どのように誕生したのか？それは日本社会と国際社会に
どのような役割を果たしてきたのか？日本国民と各階層はそれをどのように受けとめてきたのか？
憲法公布から60年を迎えた今、歴史的な映像をたどりながら、検証していきます。



講演 伊藤 真 氏

(伊藤塾塾長、法学館憲法研究所所長)

1981年東京大学法学部在学中に司法試験に合格。以後司法試験受験指導を開始する。1995年には「伊藤真の司法試験塾」(後に「伊藤塾」に改名)を開塾。弁護士業務を休業して、受験指導に専念する傍ら、日本国憲法の存在価値を説く講演・全国行脚等をおこなっている。そのわかりやすく面白い講義から、「カリスマ講師」と呼ばれる。

日曜日

5/20 19:00~21:30

於 武蔵野公会堂 第1・第2会議室

参加費 500円 (高校生以下無料)

